

## 日本臨床教育学会 第15回研究大会開催要項 (第1次案内)

### 1. 大会日程

\*理事会：2025年10月17日(金) 15:00～17:00

\*1日目：2025年10月18日(土) 9:30～18:45

9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	15:15	17:15	17:30	18:45
受付	自由研究発表 (A)一般研究	休憩	課題研究 I・II・III・IV	休憩	自由研究発表 (B)実践事例研究	休憩	総会	

1日目終了後、同会場にて情報交換会を行います。

\*2日目：2025年10月19日(日) 9:00～11:30

9:00	9:30	11:30
受付	シンポジウム	

### 2. 会場(現地参加・オンライン参加のどちらでも可能)

京都テルサ  
(〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70)

アクセス



### 3. 開催方法

- \* 現在のところ、京都テルサにて対面での開催を基本としています。会場の情報機器の都合上、ZOOMによるオンライン参加は課題研究とシンポジウムのみとなります。よって、自由研究発表は、対面の実施となります。ご注意ください。
- \* 参加申し込み時には、現地参加またはZOOM参加のいずれかを選択してください(自由研究発表の発表者は現地参加のみとなります)。決済後の参加方法(現地参加/ZOOM参加)の変更については、**学会事務局**【crohde2011@yahoo.co.jp】に連絡してください。
- \* なお、感染症対策等により、現地での開催が制限される状況が生じた場合には、現地参加でお申

申し込みいただいた方を ZOOM 参加に振り替えたり、ZOOM 参加から現地参加への変更をお断りしたりすることがあります。何卒ご了承ください。

#### 4. 大会参加費

- \* 大会参加費は、下記の通りです。  
一般：5,000 円 学生・院生：2,000 円（現地参加もオンライン参加も同額です。）
- \* キャンセルされた場合の返金はいたしません。大会運営費とさせていただきます。
- \* 会員以外の方でも上記の参加費でご参加いただけます。

#### 5. 参加申し込みについて

- \* 大会参加に関しては、**事前申し込み制のみ**とさせていただきます。

[申し込み期間：2025年5月30日（金）～10月18日（土）](#)

- \* なお、現地参加の場合、宿泊、昼食に関しては、各自で対応をお願い致します。会場周辺には、飲食店やコンビニエンスストアがあります。  
海外からの観光者が多くなっているため、宿泊先の予約はお早めをお願いします。学会は宿泊先の斡旋をしませんので、各自をお願いします。
- \* 大会参加の申し込みと参加費の入金は、イベント管理ツール「Peatix」にて行います。  
申し込みの時に「現地参加」または「ZOOM 参加」を選択して、チケットを購入（申込）してください。情報交換会にも参加される方は、参加チケットとは別に情報交換会のチケットも併せて購入してください。
- \* 「発表要旨集録」は事前申し込みのあった方のメールにデータで添付してお送りします。  
ただし、大会期間中に申し込まれた方には即時対応ができませんので、予めご承知おきください。
- \* 「Peatix」による申し込み方法は、別添資料をご参照ください。

#### 6. 自由研究発表を申し込まれる方へ

##### (1) 発表申し込みの留意事項

自由研究発表は、「A.一般研究」と「B.実践事例研究」に分かれていますので、いずれかにご応募ください。同一報告をA・B両方で発表することはできません。

## (2) 一般研究と実践事例研究の区分

### A：一般研究

臨床教育学の研究や実践の発展に関する一般的な学術研究を募集します。子ども理解、障がい児・者の理解・支援、教育実践、幼児教育・保育、若者自立支援、教師教育、教師の専門性、人間発達援助、教師・援助者の葛藤・困難性、若手教師・援助者の自己形成、心の傷とケア、子ども・若者の身体、教育思想史、教育実践史などの領域が、これまで報告されています。

### B：実践事例研究

学校や福祉施設、医療・援助に携わる諸機関、NPO・NGO など、地域における教育実践や発達援助実践を、研究者と実践者が互いの立場を尊重しながら対等の関係で学びあい、新たな問いや学問研究の端緒を創発することを目指します。教育現場はもとより、心理、福祉、保育、養護、保健、療育、医療・看護、行政など、さまざまな領域の、あるいは領域を越えた発達援助実践に関わる研究を募集します。発表経験の有無は問いませんが、場合によっては発表形式の確認をすることがあります。

※ A・Bともに学会事務局において申し込まれた発表内容を考慮したうえで、大会時の問題領域を組織いたします。

## (3) 発表時間

A：一般研究は、発表 20 分、質疑応答 5 分です。ただし、共同研究で発表者が複数の場合は、発表 40 分、質疑 10 分とします。

B：実践事例研究は、1 報告 60 分（概ね発表 40 分、質疑応答 20 分）となります。発表者が複数の場合でも 1 報告 60 分です。

## (4) 発表申込及び発表要旨の作成について

\* 自由研究発表希望者（共同研究発表の場合はその代表者）は、第 1 次案内のメールに添付した申込書、または学会ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、メールに添付して期日までに学会事務局へ提出してください。

あわせて、発表要旨についても作成をお願いします（フォームは第 1 次案内に添付してあります）。提出先は同じく学会事務局のメールとなります。

- \* メール宛先（学会事務局）：crohde2011@yahoo.co.jp
- \* 自由研究発表申込の締め切りは、7月31日（木）必着です。
- \* 発表要旨（発表要旨集録用）の締め切りは、8月31日（日）必着です。
- \* 非会員の方で発表を検討される場合は、必ず入会申込書の提出と入会費・年会費の振り込みを完了してください。共同発表として連名される方もその対象となります。なお、年会費の扱いは「2025 年度納入分」といたします。

#### (5) 発表辞退について

- \* 自由研究発表の予定者（共同研究の場合はその代表者）が発表を辞退する状況となった場合、大会発表要旨集録の差し替えを行う必要が生じるため、すみやかに学会事務局にご連絡ください。
- \* 共同研究で申し込みをされたものの共同研究者（発表予定者）の参加ができなくなった場合は、あらかじめ共同研究者間で代行を決めたうえで発表に臨んでください。
- \* 発表辞退があった場合、その後の発表時間は繰り上げて対応いたします。大会期間中に発表辞退があった場合、または発表者が会場に参加されていない場合も同様の対応となります。
- \* 自由研究発表（A：一般研究）での共同研究を予定していたが、共同研究者の不参加によって単独発表になる場合は、単独での発表時間（発表 20 分、質疑応答 5 分）を適用し、そのあとに予定している発表の発表時間を繰り上げて対応いたします。
- \* 避けられない事情により発表者が当初予定されていた発表時間に遅れて参加した場合、自由研究発表の残り時間が、遅れて参加した発表者の発表予定時間よりも多い場合に限り、発表を許可するものとします。

【参考】自由研究発表 A：一般研究（単独発表）の場合は残り 25 分以上、自由研究発表 A：一般研究（共同発表）の場合は残り 40 分以上、自由研究発表 B：実践事例研究の場合は残り 60 分以上でなければ、遅れてきた発表者の発表はできません。



**【第15回研究大会に関する問い合わせ】**

〒577-8567 東大阪市西堤学園町 3-1-1

東大阪大学 渡邊由之研究室

日本臨床教育学会事務局

E-mail : [crohde2011@yahoo.co.jp](mailto:crohde2011@yahoo.co.jp)